

項目	内容
名称	セイヨウヤドリギ、ミスルトウ [英]All-Heal、Banda、BirdlimeMistletoe、Devil'sFuge、Mistletoe、European mistletoe [学名]Viscum album L.
概要	セイヨウヤドリギは、丸い形状(直径は30~80 cm)の寄生性の常緑低木であり、細く革質の葉を持つ。花期は2~3月で、3~5個の黄緑色の小さな花と、粘着性の丸い豆粒大の白色の果実を付ける。生息域はヨーロッパからイラン。中央ヨーロッパや中国で栽培されている。松や樅、リンゴ、楓、榆、カバノキなどの様々な木に寄生して大きくなるため、セイヨウヤドリギに含まれる化学成分は、寄生する木や収穫時期、その他の因子によって大きな違いが生じる。セイヨウヤドリギにはビスクミンなどのレクチンやビスコトキシンが含まれるが、果実には含まれていないと考えられている。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>・セイヨウヤドリギ(ソウキセイ/ヤドリギ) 枝葉梢、茎、葉：「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)」に該当する。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<p>・レクチン(ML-I(ビスクミン)、ML-II、ML-III)、ポリペプチド(ビスコトキシンA2、A3、B、Ps1-)、アルカロイド、糖アルコール、フェニルアリルアルコール、フラボノイド、トリテルペン、モノテルペングルコシド、カフェイン酸とその他の酸、リグナン、アセチルコリンを含む(29)(101)(33)。</p>

分析法

・ SDS-ポリアクリルアミドゲル電気泳動法にてビスクミンを分離したという報告がある ([PMID:7142144](https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/7142144/))。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒ 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ト 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
で 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
の	
評	
価	
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
- (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)
- (101) National Cancer Institute.Mistletoe(PDQ).Cancer Net
www.cancernet.nci.nih.gov/pdq/cam/mistletoe
- (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
[\(PMID:12949804\) Int J Cancer. 2003 Nov 1;107\(2\):262-7.](#)
[\(PMID:8687151\) Anticancer Res. 1996 Mar-Apr;16\(2\):915-20.](#)
[\(PMID:11165126\) Eur J Cancer. 2001 Jan;37\(1\):23-31.](#)
[\(PMID:1134728\) Ophthalmologica. 1975;170\(2-3\):156-8.](#)
[\(PMID:10976976\) J Altern Complement Med. 2000 Aug;6\(4\):305-10.](#)
[\(PMID:7647287\) Ciomed Pharmacother. 1995;49\(3\):153-8.](#)
[\(PMID:7634248\) Cancer Lett. 1995 Aug 1;94\(2\):199-205.](#)
[\(PMID:7142145\) J Biol Chem. 1982 Nov 25;257\(22\):13271-7.](#)
[\(PMID:7142144\) J Biol Chem. 1982 Nov 25;257\(22\):13263-70.](#)
[\(PMID:17185706\) BMJ. 2006 Dec 23;333\(7582\):1282-3.](#)
[\(PMID:17185712\) BMJ. 2006 Dec 23;333\(7582\):1293-4.](#)
[\(PMID:2344587\) Cancer Lett. 1990 May 30;51\(2\):103-8.](#)
[\(PMID:8067703\) Anticancer Res. 1994 May-Jun;14\(3B\):1339-42.](#)
[\(PMID:9568181\) Anticancer Res. 1998 Jan-Feb;18\(1B\):583-6.](#)
[\(PMID:17057389\) Forsch Komplementmed. 2006 Oct;13\(5\):285-92.](#)
[\(PMID:16619567\) Anticancer Res. 2006 Mar-Apr;26\(2B\):1519-29.](#)
[\(PMID:16287602\) Eur J Med Res. 2005 Oct 18;10\(10\):411-8.](#)
[\(PMID:16334146\) Anticancer Res. 2005 Nov-Dec;25\(6C\):4583-90.](#)
[\(PMID:19170155\) Phytother Res. 2009 Jul;23\(7\):906-12.](#)
[\(PMID:25668233\) J Altern Complement Med. 2015 Mar;21\(3\):180-5.](#)
- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
[\(PMID:19610041\) Phytother. Res. 2010;24\(3\):365-8.](#)